



◆ 先輩に話を聞く会 (総合的な学習の時間) New



14日(木)6限、1年生「総合的な学習の時間(在り方生き方教育)」では、各教室に3年生の先輩数名ずつを招き、自分が1・2年生だった高校生活を振り返って、「家庭学習、学校行事、部活動のことが及び、将来のことや進路への取組や希望等」多岐にわたって、成功体験や失敗例を交えながら、後輩に向かって語ってもらいました。入学して1カ月が経過し、高校生活に少し慣れるとともに、新たな不安や戸惑いを感じていた1年生は、先輩も自分と同じ悩みを持っていたことを知って、勇気づけられるとともに、文武両道の秘訣や家庭学習等について積極的に質問をしていました。参加した3年生も逆に良い刺激を受けたと思います。

その後、1年生は幾つかのグループに分かれ、感想や自らが取り組むことについて話し合いました。次週からの高校生活最初の定期考査に向け、気持ちを引き締めることができました。

◆ PTA総会・学級懇談会に多数の出席 New



15日(金)午後、PTA総会及び学級懇談会等を開催しました。147名の保護者の皆様の出席で、昨年は70名の倍以上の参加となりました。あらためて、本校の学校再生改革(耐久Rebirth)の目指すものや新教育システム等の内容について保護者の方々への期待の大きさを感じました。

日程は次の3部で実施しました。第1部(13:30~):今春卒業生の進路状況、学校改革の進捗状況の説明(校長先生からパワーポイントを使った詳細説明)、第2部(14:30頃~):PTA総会議事(昨年度事業報告・決算報告、本年度事業報告・予算案等)、第3部(15:30頃~):各学級別の懇談会(学級担任による近況報告やクラスでの生徒の様子等)

◆ 県高校総体に向けた壮行会

21日(木)1学期中間考査最終日、体育館において、県高校総合体育大会に出場する14体育クラブと、6月に行われるNHK全国高校放送コンテスト県予選に出場する放送演劇部を激励する壮行会が行われました。



出場する生徒は、各クラブとも大会に出場するユニホーム姿で整列し、全校生徒による校歌斉唱は、出場選手たちに対する健闘を祈る思いの込められた大きな歌声が、体育館内に響きわたりました。

教頭よりチャレンジ(挑戦)することが無ければ何事も始まらない。チャレンジ出来るのは君たちの特権でもある。勇気とチームメイト(チーム耐久の精神)を信じて悔いのないようにやってみよう。「チャレンジ精神がチーム耐久の合言葉」との激励の言葉がありました。生徒を代表して生徒会会長の福本剛士君より応援エールが送られ、各クラブごとに勝利を目指す決意が披露されました。



◆ 教育実習について

25日(月)から3週間の日程で教育実習がスタートしました。今年の教育実習生は5名と例年に比べ少人数ですが、「将来の仕事は学校の先生になる」と固く決意した精鋭です。前週金曜日に、教育実習を始めるにあたっての心構えや留意点、授業を行う上での注意等のガイダンスがありました。実習初日には、清水校長先生から、教員になろうという強い気持ちと、日々、学び・成長しようとし続ける気概が大事等との講話がありました。

◆ 硬式野球部創部110年の記念試合 New

本校硬式野球部は今年、創部110年となりました。県内では和歌山・桐蔭に次ぐ伝統校です。これを記念して24日(日)、なぎの里球場で、大阪府立三国丘高校の硬式野球部との記念試合を行いました。三国丘高校とは、昭和59年の秋の近畿大会で対戦し、三国丘が勝って選抜で甲子園出場を果たしたという奇縁のある高校です。また、文武両道を校訓とし、創部も112年目という歴史・伝統もよく似たチームです。



天候が危ぶまれました、硬式野球部OB会長の北部信之様をはじめとする本校野球部関係者や保護者の応援もあり、力のこもった熱戦がくりひろげられました。第1試合は、3点差のピハインドを跳ね返して4-4の同点に追いつくも、8回に逆転され、4-5で競り負けました。第2試合は、お互い譲らず、3-3の引き分けとなりました。

